※ 注意 ※　　1）請求書は全てB5サイズです
違うサイズの用紙で印刷する場合は、拡大・縮小しないで印刷して下さい
2）総括表は支払明細を兼ねています。弊社記入欄には記入しないで下さい

記入例

総　　括　　表

令和4年5月31日

月末締切
（翌月5日必着）

ショー技研工業株式会社　御中

住　所　埼玉県XXXXXXXX
氏　名　〇〇株式会社
登録番号　T1234567890123

適格請求書登録番号
T ＋ 13桁の数字

下記の通りご請求申し上げます

No.	現　場　名	請求金額	査定金額	税抜金額
1	〇〇ビル	1,200,000		
2	□□□住宅	XXXXX		
3				
4				
5				
6				
7			弊社記入欄	
8				
9				
10				
小計（税抜金額）		XXXXXXX		
小計（消費税）　10 %		XXXXXX		
合計（税込金額）		XXXXXXXX		

各現場の請求書のNo.と
紐づけた工事の内容を記入して下さい

支払明細

貴社に対する当月の支払いは
右記の通りです

支払日
年　月　日

相　殺	材料費（明細別紙）	
	振込料・送料	
	立替金（明細別紙）	
	協力会費（4/1000）	弊社記入欄
	賦課金（2/1000）	
差引支払	振　込	
金　額		

請求書: 2022年6月

※登録番号（適格請求書登録番号）について
2023年10月1日から導入されるインボイス制度にあわせ、登録番号の記入欄を追加しました。
登録番号の記入にご協力をお願いします。
登録番号の構成は、次のとおりです
●法人番号を有する課税事業者　「T」（ローマ字）＋ 法人番号（数字13桁）
●上記以外の課税事業者（個人事業者等）　「T」（ローマ字）＋ 数字13桁

※ 注意 ※　1） 1現場につき請求書は1枚提出して下さい

記入例 請 ①

求　　書

令和4年5月31日

No. 1

総括表のNo.と
紐づけて記入して下さい

ショー技研工業株式会社　御中

住 所　埼玉県XXXXXXXX

氏 名　〇〇株式会社

下記の通りご請求申し上げます

（請負業者記入）

注文番号	No. XXXX		契約額	2,000,000	
工事番号	No. 03-XXX		今回出来高	1,500,000	（75％）
現場名	〇〇ビル		前回迄の請求額	▲ 300,000	
元請名	〇〇建設㈱		今回請求額	1,200,000	
担当者名	三好	第 2 回請求	差引残高	500,000	

（非請負業者記入）請負業者で未契約の場合は内訳記入

月	日	摘要	数量	単位	単価	金額	備考
		防水工事　出来高	1.0	式		1,200,000	
		小計（税抜）				1,200,000	総括表へ記入する金額
		消費税	（10％）			120,000	
		合計（税込）				1,320,000	

請負業者での未契約の場合は常用の記入例を
参考に内訳を記入して下さい

今回支払査定金額（税抜）　¥

弊社記入欄

請負業者は現場ごとに提出して下さい。毎月月末～切翌月5日必着でお願いします。

※ 注意 ※　1） 1現場につき請求書は1枚提出して下さい

記入例②

請求書

令和4年5月31日

No. 2

総括表のNo.と
紐づけて記入して下さい

ショー技研工業株式会社　御中

住 所　埼玉県XXXXXXXX

氏 名　〇〇株式会社

下記の通りご請求申し上げます

（請負業者記入）

注文番号	No.			契約額	
工事番号	No.	03-XXX		今回出来高	（　%）
現場名	□□□住宅			前回迄の請求額	
元請名	鴻巣市			今回請求額	
担当者名	三好	第 1 回請求		差引残高	

（非請負業者記入）請負業者で未契約の場合は内訳記入

月	日	摘要	数量	単位	単価	金額	備考
5	10	シーリング	2.0	人工	XXXXX	XXXXX	

同一現場で書ききれない場合、別紙に日付作業内容を記入して合計人工、単価、合計金額でもよいです（内訳を忘れずに添付して下さい

小計（税抜）		XXXXX	総括表へ記入する金額
消費税	（10 %）	XXXX	
合計（税込）		XXXXX	

今回支払査定金額（税抜）　¥

弊社記入欄

請負業者は現場ごとに提出して下さい。毎月月末～切翌月5日必着でお願いします。